

人民币週間レポート

2026年5月29日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO 瑞穂銀行

【人民元為替概況】

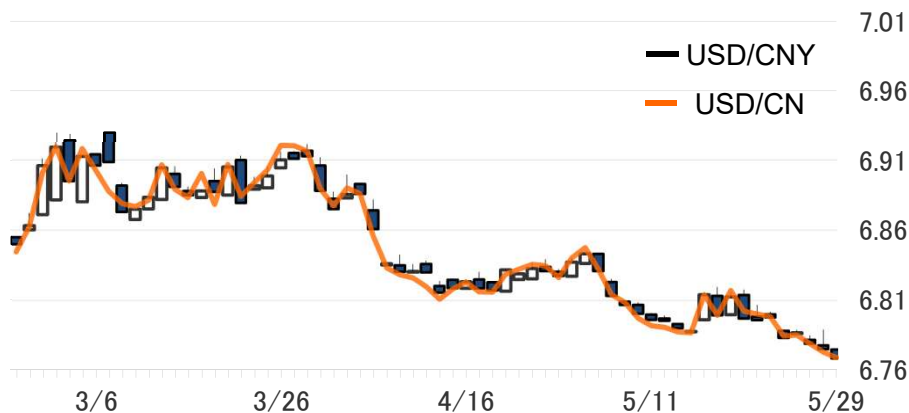
回顧：中東関連ヘッドラインに振られながらも、ドル安元高が進行

- ドル人民元(USDCNY)は25日、6.78台半ばでオープン。週末にルビオ米務長官が一定の進展があったと発言をしたことを受け、米国・イランによるホルムズ海峡再開に向けた合意への期待感高まり、ドル売りが進行。6.78台前半水準まで下落した後、海外時間は米国祝日で流動性が低下する中、小動きながらも上値の重い展開となった。26日は目立った材料が無い中、方向感に乏しく6.785を挟んで小動き。27日にはじりじりと水準を切り下げ、6.78を割れた。28日のアジア時間はドル買い優勢となり6.78台半ば水準まで上昇する場面もみられたが、一段の上値追いつとはならず失速。海外時間には米国とイランが停戦期間を60日延長することで合意に近いとの報道を受け、全般的にドル売り優勢の流れとなり6.77台半ばでクローズ。29日午前11時時点では6.77近辺にて推移している。今週は主要経済指標等の公表が少ない中、中東情勢関連のヘッドラインに振られる展開となった。
- 円人民元(JPYCNY)は25日、4.27台後半でオープン。米金利上昇がドル買いの後押しとなり、USDJPYが159円台を回復する流れにつれて、円安元高が進行。28日には4.25割れ水準まで下落した後、足元はやや値を戻す展開となっている。29日午前11時時点では4.25割れ水準にて推移している。

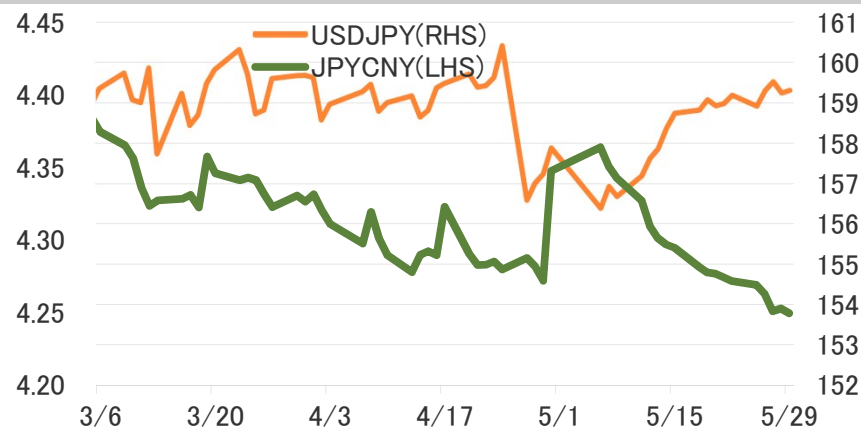
見通し：引き続きイラン情勢次第も、USDCNYは緩やかな元高基調継続を予想

- USDCNYは今週も軟調に推移した。引き続きイラン情勢を巡る報道等に左右される展開を見込まれるが、最終合意に至るかは依然として不透明な状況。事態収束への道筋はなお遠い可能性が高い。米・イラン協議に進展が見られず膠着状態が続く限りは、好調な輸出や米中首脳会談を経て貿易摩擦への懸念が和らいだこと等を背景に、緩やかな元高基調が継続すると予想する。
- JPYCNYについては、引き続き円安基調が継続すると見込む。USDJPYはじりじりと値を切り上げ、再び160円に迫る水準まで上昇。引き続き為替介入への警戒感はあるものの、円高方向に振れやすい材料は乏しく、160円を上抜ける局面が近づいているとみる。
- 来週は6/5に米雇用統計の公表が予定されている。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



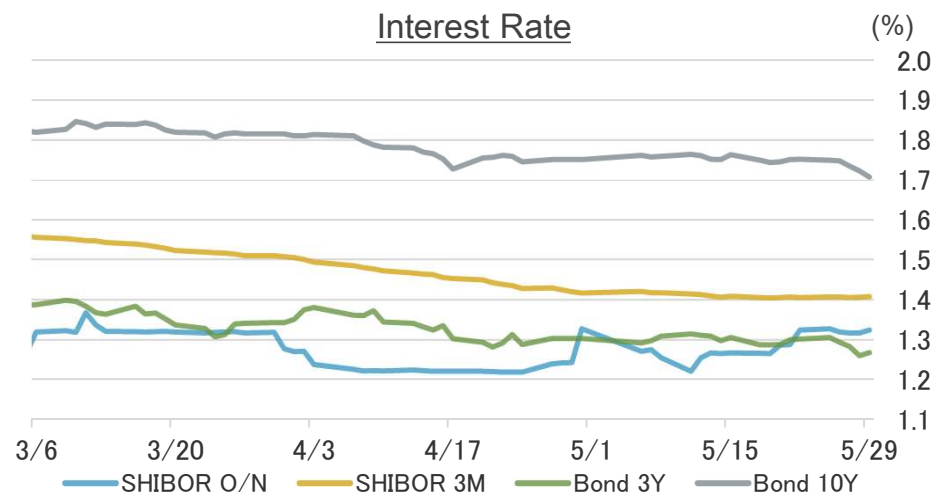
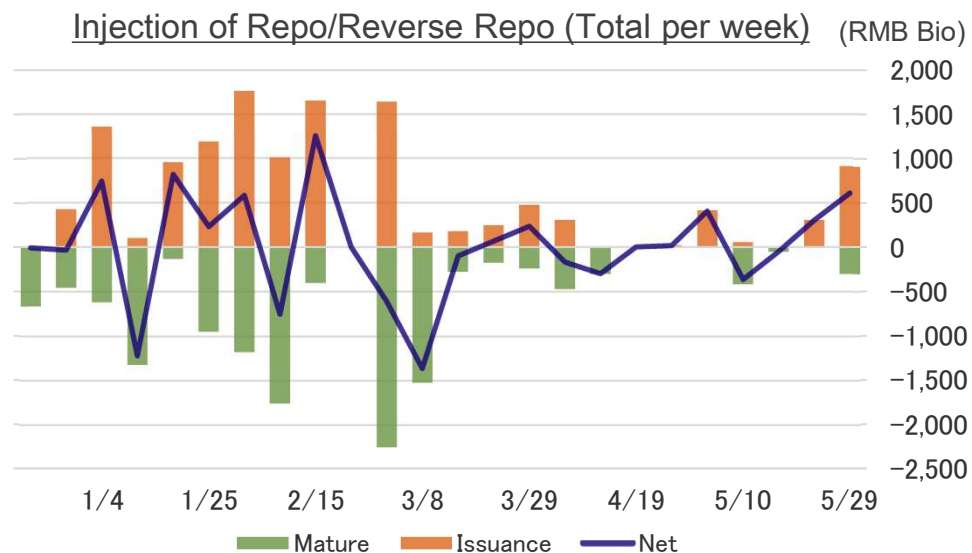
【人民元金利概況】

回顧: 短期資金市場は月末を控えるも、潤沢な状況が継続

- PBOCは7日物リバースレポにより、合計9,089億元の資金供給を実施。満期到来分とネットで6,044億元の資金供給となった。
- 短期資金市場は月末を控えるも、PBOCによる資金放出が続く中、資金流動性は潤沢な状況が継続。O/N金利は1.31%台で推移。
- 債券市場は、今月公表された市場予想を下回る低調な国内経済指標等を背景に景気減速への懸念が強まる中、底堅い推移が継続。2年債利回りは1.23%近辺、5年債利回りは1.42%近辺、10年債利回りは1.71%付近にて推移。

見通し: 金利は低下基調が基本線と見込む

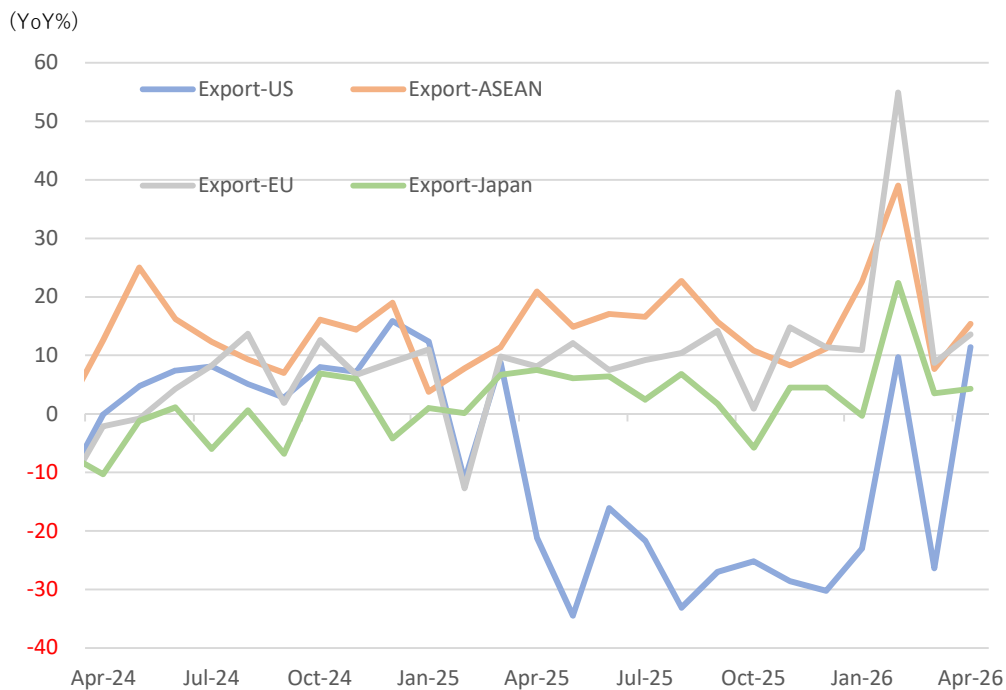
- 短期資金市場は月末を控える中でも、流動性の潤沢な状況は継続。PBOCは緩和的なスタンスを当面維持するとみられることから、O/N金利は低位安定での推移を見込む。
- 債券市場については、グローバルにインフレ懸念が高まる中、海外金利は上昇。一方、中国では、足許は物価が比較的低位推移しており、国内景気動向や緩和的な金融政策等を踏まえ、金利は低下基調。外部環境次第では、金利上昇圧力が強まる可能性もある一方で、潤沢な資金流動性を背景とした運用ニーズも根強く、金利低下基調が基本線と見込む。
- 週末5/31には、中国製造業PMI(市場予想50.0、前回50.3)、非製造業PMI(市場予想49.5、前回49.4)の公表が予定されている。景気拡大・縮小の分かれ目となる50を上回る結果となるか注目したい。



【TOPICS】米中首脳会談が開催

- 5月14日-15日、トランプ米大統領が中国を訪問し、北京で米中首脳会談が開催された。第2次トランプ政権発足後、トランプ米大統領の訪中は今回が初めて。当初は3月の訪中が予定されていたが、イラン情勢の悪化を受けて延期されていた。
- 首脳会談後に共同声明は発表されなかったものの、中国側は声明にて「建設的戦略安定関係」を構築することで合意したと発表。経済・貿易面については「米中貿易委員会」および「米中投資委員会」を設立し、両国間の貿易不均解決に向けて取り組む姿勢を示した。
- 両国首脳は年内に、対面での会談をあと3回実施する予定。合意内容の詳細については流動的な要素が多いとみられ、今後の継続協議の中で固まる可能性が高い。
- 関税については現在、IEEPA関税20%(うちフェンタニル関連関税10%を含む)が徴収停止となったため、米中の追加関税は互いに10%で並ぶ状態にある。当該措置を2026年11月まで一時停止することで合意しており、期限が約半年後に迫る中、動向には注目が集まる。

中国の国別輸出推移(前年同月比)



米中首脳会談と今後の主な日程

年月	日程
2025年10月	米中首脳会談 (@韓国 釜山) 米国による対中関税・中国によるレアアース規制の発動を1年延期することで合意
2026年5月	米中首脳会談 (@中国 北京) トランプ米大統領が北京を訪問。中国による米国産品の購入や、両国間の協議体を設置することで合意
9月	習主席が訪米予定 (@米国 ワシントン)
11月	APEC首脳会談 (@中国 深圳)
12月	G20首脳会議 (@米国 フロリダ)

【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
5/25	6.7885	6.7885	6.7803	6.7837	6.8318
5/26	6.7860	6.7888	6.7821	6.7870	6.8288
5/27	6.7820	6.7849	6.7782	6.7817	6.8291
5/28	6.7781	6.7890	6.7753	6.7800	6.8240
5/29	6.7750	6.7750	6.7678	6.7685	6.8176

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
5/25	6.7942	6.7948	6.7803	6.7844	-
5/26	6.7844	6.7896	6.7823	6.7852	6.7871
5/27	6.7852	6.7867	6.7757	6.7790	6.7815
5/28	6.7790	6.7883	6.7711	6.7731	6.7825
5/29	6.7731	6.7750	6.7673	6.7679	6.7687

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	5/25	LOW		HIGH	5/29
ON	1.3270	1.3170	~	1.3270	1.3240
1M	1.3920	1.3890	~	1.3920	1.3900
3M	1.4065	1.4045	~	1.4075	1.4075
6M	1.4300	1.4280	~	1.4300	1.4290
1Y	1.4675	1.4655	~	1.4675	1.4655

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.7885	6.7890	6.7678	6.7685
100JPY/CNY	4.2733	4.2733	4.2481	4.2503
EUR/CNY	7.9004	7.9028	7.8639	7.8774
HKD/CNY	0.86593	0.86662	0.86378	0.86385
GBP/CNY	9.1502	9.1546	9.0827	9.0959

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	159.00	159.65	158.74	159.24
EUR/USD	1.1631	1.1661	1.1586	1.1651
EUR/JPY	184.71	185.79	184.69	185.53
GBP/USD	1.3440	1.3509	1.3368	1.3445
AUD/USD	0.7135	0.7182	0.7098	0.7163

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：

みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行